

令和6年度 社会福祉法人あぶくま福祉会 共同生活援助事業所 グループホームスクラム 事業計画

1. 基本理念

利用者の人権を尊重し、地域の中で生活していくうえで社会性の向上と自立性を高め、地域社会の一員として生活できるよう障がい者を支援し、地域福祉の向上を図る。あわせて新型コロナウイルス感染症の予防対策を引き続き行い、利用者の健康増進に努める。

2. 目的

日中の就労又は就労継続支援等のサービスを利用している障がい者に対し、地域生活を営む住居において、日常生活上の相談、介護等のサービスを提供し、日常生活上全般において支援を行う。

3. 定員

利用者定員 7名（令和6年3月1日現在 6名入所）

4. 職員の配置状況

職名	管理者	サービス管理責任者	生活支援員	世話人	夜勤者
人員	1名	1名	9名（兼務正職員1名、パート2名 シルバー6名）	9名（兼務正職員1名、パート2名 シルバー6名）	4名（パート2名、シルバー2名）

5. 利用者への支援の内容

- （1）健康、衛生面に配慮した支援に行い、疾病及び感染症予防に努める。
- （2）社会性を身につけ、共同生活の規範を守り、規則正しい生活を支援する。
- （3）地域社会の一員であることを常に自覚し、積極的に地域活動への参加を促し、社会的自立を目指した支援に努める。

6. 支援の心構え

- (1) 地域に根ざした福祉サービスの向上に努める。
- (2) 利用者個々のニーズに応じた支援と利用者の考えを重んじた支援にあたる。
- (3) 利用者への生活支援者として、高い自覚を持って地域サービスの一翼を担い、支援にあたる。
- (4) 新型コロナウイルス等感染症を予防するため、衛生意識、感染予防意識向上に努める。

7. 事業所の運営計画

- (1) 社会性と自立性の向上に努め、社会的自立の援助を支援する。
- (2) 豊かな生活へ向けて利用者の幅広い人間性の醸成を図る。
- (3) 地域住民との積極的な交流を図り、地域社会の一員としての自覚を図る。
- (4) 体験利用を促進し正式入所に繋げていく体制を充実させる。
- (5) グループホームの見学受け入れや広報活動を積極的に行う。
- (6) 当法人の事業計画に基づき、地域のニーズに合った公益的な事業を行う。

8. 年間行事計画

- | | |
|----|------------------------|
| 4月 | お花見ドライブ |
| 7月 | バーベキュー |
| 1月 | 新年会
利用者の誕生日に誕生会を行う。 |

※毎月1回 避難訓練 外食体験

年間随時 塩野川町内会行事参加 公益的事業（塩野川町内会との連携）